日本陸水学会甲信越支部会 第 50 回研究発表会 プログラム

2024年12月7日(土)~8日(日)

会場:森の家 久野屋 〒401-0320 山梨県南都留郡鳴沢村 7216 URL: https://hisanoya.com/

大会実行委員長:芹澤如比古 要旨集作成(庶務幹事):坂本正樹 会長:朴虎東

日程

月日	時間	行事等
12月7日(土)	13:20-13:30	開会挨拶
		(副会長:志賀先生)
	13:30-14:35	口頭発表6題(1)O-01~O-06
	14:35-14:50	休憩•時間調整
	14:50-15:55	口頭発表6題(2)O-07~O-12
	15:55-16:10	休憩•時間調整
	16:10-17:15	口頭発表6題(3)O-13~O-18
	17:15-17:45	幹事会
	17:45-18:05	総会
	18:30-20:30	夕食・ポスター予告
12月8日(日)	9:00- 9:55	口頭発表5題(4)O-19~O-23
	9:55-10:05	休憩•時間調整
	10:05-11:50	口頭発表4題(5)O-24~O-27
	11:00-11:40	ポスターセッション(1) 奇数番号
	11:45-12:25	ポスターセッション(2) 偶数番号
	12:30-13:30	昼食休憩 · 発表賞審査
	13:30-13:50	閉会挨拶•優秀発表賞表彰
		(会長:朴先生)
	13:30-14:00	写真撮影·解散

参 加 費: 一般·学生 1,000 円(不課税)

宿泊費(1 日目夕食, 2 日目朝食・昼食を含む): 一般・学生 9,000 円(消費税10%含む) 受付は 12:30 から行いますので, グループ単位でまとめてお支払いください。 名札はこちらでは用意しませんので, 各自でご準備ください。

- 口頭発表は, 1 人発表時間 8 分, 質疑 2 分, 交代時間 1 分の合計 11 分です。 時間厳守でお願いします。
- ポスター発表の方は受付後,直ちにポスターを掲示してください。ポスターパネルと画鋲などは会場で用意します。ポスターは横90cm,縦180cm以内で作成してください。演題番号が奇数の方はポスターセッションの前半40分,偶数の方は後半40分,自身のパネルの前に立ちプレゼンと質疑応答を行ってください。

夕食の時間中(恒例の自己紹介)に、概要を説明してください(1分以内、資料の準備は不要です)。

発表プログラム

12月7	目(土)13:20~	~		
13:20	開会の言葉	開会の言葉: 志賀隆 副会長		
	口頭発表 6 題(1)座長:市川雄貴			
13:30	O-01	千曲川中流域2地点における優占2種シマトビケラ科幼虫の年間世代数の算定		
		○西村倫太朗·藤栄遼利·笹田悠真·武田昌昭·平林公男		
		○信州大学繊維学部 B4		
13:41	O-02	千曲川中流域の立ヶ花狭窄部と上田市周辺に着目した河道変遷		
		吉村芽唯•○岩井楓花•豊田政史		
		○信州大学工学部 B4		
13:52	O-03	諏訪湖の湖流計算によるアオコ減少要因解明のための数値実験		
		石田晃嗣・○澤田光翼・豊田政史		
		○信州大学工学部 B4		
14:03	O-04	日本産イバラモ類(トチカガミ科)の形態及び遺伝的変異		
		○板垣沙也加•志賀隆		
		○新潟大学教育学部 B4		
14:14	O-05	無農薬・無肥料水田と慣行栽培水田の植物相の比較		
		○浦野快生·武山遥奈·芹澤(松山)和世·芹澤如比古		
		〇山梨大学教育学部 B4		
14:25	O-06	山梨県のオオイシソウ生育地2河川の環境と水生植物及びその光合成特性		
		〇武山遥奈·浦野快生·芹澤(松山)和世·芹澤如比古		
		〇山梨大学教育学部 B4		
	休憩•時間認	問整		
	口頭発表 6	題(2)座長:西川文野		
14:50	O-07	水素ガス供給脱窒装置内部の PHA 生産細菌の探索と PHA 合成条件の解明		
		○松岡璃真		
		〇山梨大学生命環境学部 B4		
15:01	O-08	湖沼における β-N-methylamino-L-alanine(BMAA)における動態解析		
		○清水千春•朴虎東		
		○信州大学理学部 B4		
15:12	O-09	メタセコイア葉における水銀蓄積特性の評価とバイオモニタリングとしての		
		実用性の検討		
		〇米田英俊·中澤暦 〇 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
		○富山県立大学工学部 B4		

15:23	O-10	都市部と山間部の積雪中から検出されたマイクロプラスチック
		○内田智也·中澤曆·永淵修
		○富山県立大学工学部 B4
15:34	O-11	生態影響評価に基づく河川の汚染状況の把握
		○横山透子·端昭彦·黒田啓介·坂本正樹
		○富山県立大学工学部 B4
15:45	O-12	水素酸化脱窒装置内部での有機物合成経路:プラスチック分解細菌の探索
		○片山浩惇・亀井樹
		○山梨大学生命環境学部 B4
	休憩•時間	調整
	口頭発表(5題(3)座長:龍野紘明
16:10	O-13	スポンジを用いる簡易鉄除去装置の開発:スポンジ担体洗浄方法の確立
		○平良健人・亀井樹
		〇山梨大学生命環境学部 B4
16:21	O-14	中部日本の地上および高所における大気中の過酸化水素とホルムアルデヒドの動
		態(I)
		○大納涼雅·山﨑雄太·森智晴·渡辺幸一
		○富山県立大学工学部 B4
16:32	O-15	中部日本の地上および高所における大気中の過酸化水素とホルムアルデヒドの動
		態(II)
		○山﨑雄太·大納涼雅·森智晴·渡辺幸一
16.42	0.16	○富山県立大学工学部 B4
16:43	O-16	諏訪湖岸の小面積ヨシ群落におけるオオヨシキリの繁殖成績と影響要因
		○藤原彩夏·笠原里恵
16.54	0.17	○信州大学理学部 B4 諏訪湖底質のマイクロプラスチック汚染の実態
16:54	O-17	
		○森田瑛斗·垳川岳大·宮原裕一·中山隆·清水健志
17.05	O 10	○信州大学理学部 B4
17:05	O-18	中部山岳域における霧水および積雪中の化学成分 〇森智晴・大納涼雅・山崎雄太・渡辺幸一
		○無智明·人利尔雅·山崎雄太·復辺辛一 ○富山県立大学工学部 B4
17,15	幹事会	○ 国 四 宗 立 八 子 工 子 司 D4
17:15	,,	
17:45	総会	

18:30 夕食(ポスター発表者は自己紹介の時間に発表内容を予告)

12月8日	(日)9:0	00~		
	口頭系	口頭発表 5 題(4)座長: 奥村大河		
9:00	O-19	土壌からの大気への水銀放出量の日変動とその変動要因の検討		
		○赤井貴征·内田智也·中澤暦·菱田尚子		
		○富山県立大学工学部 B4		
9:11	O-20	流域治水に向けた流域内水収支の見える化		
		○中尾朔也•呉修一		
		○富山県立大学工学部 B4		
9:22	O-21	広域河川を対象とした植生伐採効果の定量評価		
		○千田倫也•呉修一		
		○富山県立大学工学部 B4		
9:33	O-22	日本産ヤナギ Salix によるアオコの抑制効果と抑制物質の探索		
		○小泉雄也•朴虎東		
		○信州大学理学部 B4		
9:44	O-23	水中スピーカーの低周波を用いた藍藻の制御方法の開発		
		○佐藤雅敏・宇佐川輝・永峯亮弥・二木功子・朴 虎東		
		○信州大学理学部 B4		
	休憩•	時間調整		
	口頭系	&表 4 題 (5) 座長: 藤下龍澄		
10:05	O-24	魚類と無脊椎捕食者のカイロモンに対するミジンコの表現型応答		
		○吉田充輝・三小田憲史・坂本正樹		
		○富山県立大学工学部 B4		
10:16	O-25	諏訪湖における湖岸漂着物の組成と発生源		
		○三村瑠奈•宮原裕一		
		○信州大学理学部 B4		
10:27	O-26	プラスチックによる多環芳香族炭化水素類の収着特性の解明		
		○中尾陸哉·宮原裕一		
		○信州大学理学部 B4		
10:38	O-27	簡易的なイカダモの大量培養方法の開発		
		○山本彩人·松島幹夫·源明励子·宮本泰行·坂本正樹		
		○富山県立大学工学部 B4		
11:00	ポスタ	ーセッション (1) 奇数番号 11:00~11:40		
11:40	ポスタ	ポスターセッション (2) 偶数番号 11:45~12:25		
12:30		圣食 12:30~13:30		
		口頭発表・ポスター発表審査		
13:40		閉会の言葉・優秀口頭発表賞・優秀ポスター発表賞表彰: 朴虎東 会長		
13:50	写真撮影·解散			

12 月 8 日(日)ポスターセッション (1) 奇数番号 11:00~11:40 (2) 偶数番号 11:45-12:25 窒素同位体比を用いた環境要因による食物網変遷の検証 ○小川耕平•浦井暖史 ○信州大学理学部 B4 P-02 気候変動への適応策に関する研究 ○沼澤蓮音・藤下龍澄・呉修一 ○富山県立大学大学院 M1 西北西の強風時に着目した夏期の諏訪湖における流動特性 P-03 ○飯室遼•豊田政史 ○信州大学大学院 M1 P-04 セルリーApium graveolens L.によるラン藻 Microcystis aeruginosa に対する抑制物質の探索 ○小野ひなた・浦井暖史・二木功子・朴虎東 ○信州大学大学院 M1 ジュンサイハムシ を介した ヒシ由来の ポリフェノール放出経路の検討 P-05 ○原 光平・土屋俊雄・朴 虎東 ○信州大学大学院 M1 狭葉性ヒルムシロ属3種の形態的差異と分布 P-06 ○三浦克仁・志賀隆 ○新潟大学大学院 M1 P-07 生食食物連鎖と微生物ループを考慮した化学物質の生態影響評価 ○米山貴将, 横山透子, 黒田啓介, 端昭彦, 坂本正樹 ○富山県立大学大学院 M1 P-08 生物間相互作用を考慮した簡便な試験法の開発 ○彦坂亮太・坂本正樹 ○富山県立大学大学院 M1 海洋性水素酸化脱窒細菌群の集積培養と脱窒能力の評価 P-09 ○熱田穂歌・亀井樹 〇山梨大学大学院 M1 P-10 諏訪湖の植物プランクトン増殖と栄養塩制限 ○輿石庸行•宮原裕一

5

○信州大学大学院 M1

○信州大学大学院 M1

野尻湖底層における溶存酸素濃度の変動特性

○時任晶央・小松一弘・豊田政史・飯室遼

P-11

- P-12 外付け式水質浄化ユニットによる浄化槽処理水の高度処理に関する検討 ○奥村大河·William Odela· 鲁井樹 〇山梨大学大学院 M2 P-13 ウルトラファインバブル発生装置を用いた水素酸化脱窒装置の開発 ○西川文野・小寺博也・山東丈夫・西田継・亀井樹 ○山梨大学大学院 M2 諏訪湖における沈水植物の分布に影響を与える環境要因 P-14 ○斉藤諒•宮原裕一 ○信州大学大学院 M2 P-15 近年諏訪湖に出現するようになった Daphnia galeata の消長と食物の関係 ○佐藤秀美・二木功子・朴虎東・笠原里恵 ○信州大学大学院 M2 オニバスの生息環境に関する現地調査および数値解析 P-16* ○川本朋慶・沼澤蓮音・藤下龍澄・西尾正輝・呉 修一 ○富山県立大学大学院 D1 P-17* 野尻湖の水草の回復状況 ○小平由美子・山下晃子・大場政哉・飛澤(舘内)知佳・新津雅美 ○長野県諏訪湖環境研究センター P-18* 諏訪湖におけるトンボ相の変遷 ○宮坂真司・福本匡志・谷野宏樹・筒井裕文・北野聡 ○長野県諏訪湖環境研究センター P-19* 諏訪湖の魚類によるヒシ帯の利用 ○北野 聡・谷野宏樹・筒井裕文・宮坂真司 ○長野県諏訪湖環境研究センター P-20* 湖の静振について-諏訪湖の地震静振の事例 ○岩木真穂・岩田拓記 ○信州大学理学部附属湖沼高地教育研究センター諏訪臨湖実験所 特任助教
- 注)講演番号右のアスタリスク(*):発表賞選考の対象外